

令和8年度 特別な支援や配慮を必要とする子供の育ちや学びに関する 幼保小連携・接続の教育・保育講座 開催要項

1 趣旨

幼保小接続期（架け橋期）における特別な支援や配慮を必要とする子供の育ちと学びを連続させるため、個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成や活用、幼児教育現場における特別支援をどのように小学校以降に具体的につなげていくかについて協議や演習を通して理解を深め、教育・保育の充実を図る。

2 主催

広島県教育委員会事務局 学びの変革推進部 乳幼児教育支援センター

3 日時

令和8年11月9日（月） 13:30～16:30

4 開催方法

Web会議システムによるオンライン開催（Zoom）

5 対象者

- ・幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園等（認可外保育施設を含む）に勤務する職員
- ・小学校・中学校・義務教育学校及び特別支援学校（幼稚部・小学部・中学部）に勤務する教職員
- ・市町教育委員会及び県教育委員会の指導主事等、行政職員等

6 定員

250名

7 内容

時間	内容・講師
13:00～13:30	受付
13:30～13:40	開会行事
13:40～14:40	【講義・演習】 「支援プランをバトンに、校種を超えてチームで育む子供たち」 広島県教育委員会 特別支援教育課 指導主事 平川 真衣
14:40～15:50	休憩
15:50～16:20	【講演】 「子供の「今」と「これから」をつなぐ連携と向き合い方」 広島大学名誉教授 広島文化学園大学 教育学研究科長 教授 学芸学部子ども教育学科 教授 七木田 敦 氏
16:20～16:30	閉会行事

《裏面に続く》

8 申込方法等

所属長の許可を得て、受講対象者別に次のリンクから申込みを行う。

受講対象者	申込方法・手順	資料・ZOOM ID 等
・ 県内の公立学校に勤務する教職員 （広島市立学校の事務職員及び私立・国立学校の教職員は除く。）	「全国教員研修プラットフォーム」を利用して申し込む。 「全国教員研修プラットフォーム」のURLはこちら → https://plant.nits.go.jp/ 【手順】 ① 受講希望者本人の全国教員研修プラットフォームログインIDでログインする。 ② 受講希望者本人が講座を選択し、「申込」をクリックする。 ③ 所属長が申込締切日までに「承認」する。 ※申込締切日を過ぎて承認した場合は、乳幼児教育支援センターへ電話連絡してください。 	○当日の資料、ZOOM ID 等は、クラスルーム「vgzr26nz」に11月4日（水）13時以降に掲載します。 ※資料は研修までに各自で御準備ください。
・ 県内の私立、国立学校の教職員 ・ 県内の幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所の教職員等 ・ 行政担当者	「広島県電子申請システム」を利用して申し込む。 【手順】 ① 次の「広島県電子申請システム」のホームページを開く。 →電子申請システム申込先はこちら https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=31742 ② 画面の手順に従って申し込む。 ※申込完了後に電子申請システムで記入したアドレスに届く自動送信システムの「申込完了通知メール」が届きます。受信メールの確認をお願いします。 ※システムの都合上、outlook、icloud、hotmail への返信ができない場合がありますので、上記以外のメールアドレスを御登録ください。 	○当日の資料、ZOOM ID等をダウンロードする際のパスワードは、電子申請システムで入力いただいたメールアドレスに、11月4日（水）13時以降に御案内します。 ※資料は研修までに各自で御準備ください。

9 締切日時

令和8年11月2日（月）

10 その他

急遽、研修の開催が困難となった場合は、次の広島県教育委員会・幼児教育のホームページでお知らせします。参加者への個別の連絡はしませんので、御留意ください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/youji-index.html>